

十勝川中流部市民協働会議 (仮称)

活動報告と今後について

平成24年8月21日

十勝川中流部市民協働会議

地域住民が自ら川づくり活動を担う『十勝川モデル』イメージ

川づくりの十勝川モデル

- ・地域住民
- ・市民団体

意見・要望

【十勝川中流部川づくり報告会】

- ・川づくりに関わる意見や要望へ検討結果報告
- ・川づくりの進捗状況報告
- ・協働会議活動報告
- ・年2回程度開催予定

- ・観光業者
- ・農業従事者

意見・要望

十勝川中流部市民協働会議(仮称)

- 十勝川中流部川づくり『地域調整』の場 -

- ・意見や要望の集約整理
- ・公開現地見学会
- ・工程の変化点での現地立会等

河川管理者

事務局参加

協働のノウハウ

関連する
市民団体等

十勝川中流部川づくりワークショップ (H22.7-H24.3)

「川づくり(案)を作成した自分たちが、自ら川づくりを担う」

「十勝川中流部市民協働会議」活動イメージ

協働会議により「地域と一体となったサイクル型河川管理」の実現を目指す

P 計画 (H23)

・地域住民と協働で
計画を策定

- 河川管理者・地域住民からなる「十勝川中流部川づくりワークショップ(全12回)」において、川づくり案を議論
- H24年3月に「中流部川づくり(案)」として計画をとりまとめ

D 実施 (H24～)

・川づくり(案)に
沿った整備の実施

- 河川管理者による「中流部川づくり(案)」に基づく河川整備の実施
- ワークショップでの論点に配慮して河川整備を実施(河道掘削、河畔林伐採)

A 改善

十勝川中流部
市民協働会議

・川づくり(案)の改善(修正)

- 現地確認で浮かび上がった課題を検討し、改善点を提案
- 改善については、必要に応じて計画の見直しを行う(Plan)

C 監視 Check

十勝川中流部
市民協働会議

・河川管理者・地域住民が河川整備箇所を監視
(現地確認)

- 河川整備箇所が川づくり(案)に沿っているか確認
- 工事の進捗に応じ、また、現地の状況が大きく変化した際に現地確認を実施

十勝川中流部市民協働会議 (仮称)

活動報告

活動報告

H24.6.13 準備会

H24.7.10 事務局会議 (第1回)

H24.7.25 現地見学会

H24.8.8 事務局会議 (第2回)

H24.8.21 報告会

活動報告

件名：十勝川中流部市民協働会議（仮称）準備会

日時：H24.6.13

場所：エールセンター十勝川

内容：今後の活動方針・スケジュール・名称・規約・役員などの確認



活動報告

件名：十勝川中流部市民協働会議（仮称）事務局会議 ※2回実施
日時：H24.7.10・H24.8.8
場所：十勝川インフォメーションセンター
内容：報告会開催について、整備内容についての河川管理者との意見交換など



H24.7.10事務局会議の様子



H24.8.8事務局会議の様子

活動報告

件名：十勝川中流部市民協働会議（仮称）現地見学会

日時：H24.7.25

場所：十勝川右岸湿地環境形成予定箇所（相生中島地区上流）

内容：現地での事務局と河川管理者による掘削箇所の見学



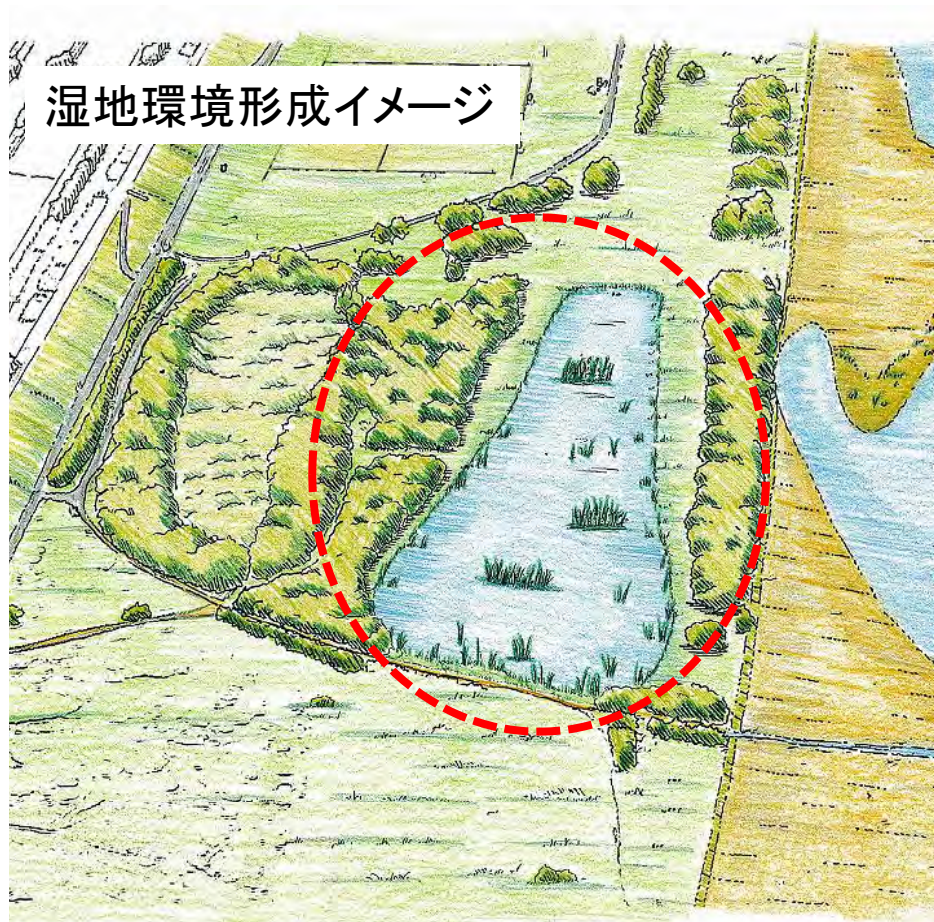
下流側の湿地環境見学



上流側の掘削箇所見学

現在の論点

湿地環境形成：十勝川右岸（KP53.8付近）

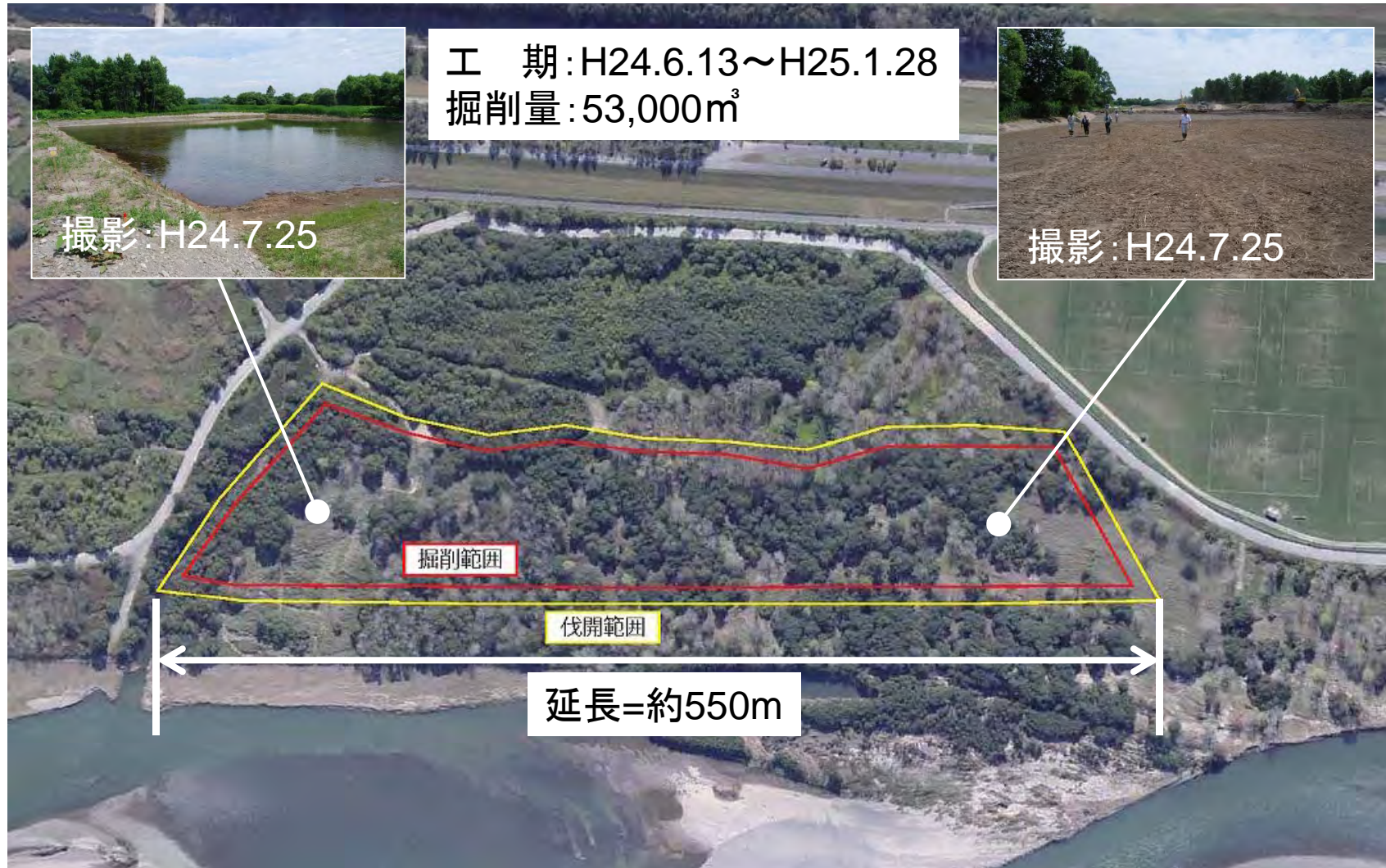


背景：

- ・十勝川中流部川づくりWSにおいて、十勝川右岸相生中島地区上流に再樹林化防止のため、湿地環境を形成することを確認
- ・掘削にあたり、湿地環境についての具体化が必要（深さや形状など）

現在の論点

湿地環境形成：十勝川右岸（KP53.8付近）



現在の論点

自然環境優先イメージ

- ・ 浅い水域や深い水域を設け、多様な生物（水生植物、魚類、鳥類、水生動物、トンボ類など）の生育・生息環境の形成が期待できる
- ・ 運動グラウンドが近いため、安全対策の必要性について検討

H14.7.23幌岡ビオトープ



H14.6.25礼作別ビオトープ



現在の論点

親水性優先イメージ

- ・市街地から近く運動グラウンドからも近いことから、多くの利用者が水辺に親しむ環境を提供できる
- ・維持管理が必要



H20.10.4相生中島現地見学会



H19.10.28相生中島現地見学会

現在の論点

現在の状況



H24.7.25下流側の湿地環境見学



H24.7.25上流側の掘削箇所見学



現在の論点

課題と当面の予定

課題

1. 湿地環境の形状や深度の具体化
2. 運動グラウンドが隣接しているため、グラウンド利用者への安全対策の必要性について検討

当面の予定（10月：再度現地見学会開催）

1. 湿地造成予定箇所を試掘し、水面が確認できる水位を把握した上で検討する
2. 運動グラウンド利用者へアンケートを実施し、結果を今後の整備方針の参考とする

今後の活動について

年に2回程度の報告会の開催

- 川づくりの進捗報告
- 当会の活動報告
- 川づくりについての意見交換

川づくりについての主な検討箇所

- 十勝川右岸の湿地環境
- 十勝川大橋上下流の河畔林伐採予定地
- 十勝中央大橋下流の湿地を含む多様な環境の創出予定箇所